



一般財団法人人生100年社会デザイン財団

活動報告

第6回 ソーシャル・イノベーター養成講座

【特論編】

活動の概要

「人生100年社会におけるこれからのソーシャル・イノベーター(SI)」を養成する講座、【概論編】の続編となる【特論編】を、2022年4月から2022年8月にかけて計8回実施します。

SI養成講座は財団代表理事の牧野篤氏、日本ソーシャル・イノベーション学会、当財団顧問の新川達郎氏と今里滋氏を中心に講座を進めます。特論編は3名の先生の他にソーシャル・イノベーターとして実践されている方々をゲストにお招きし、事例紹介・ディスカッションを行います。

第6回は社会福祉法人大阪ボランティア協会理事長の早瀬昇様をゲスト講師に、「ソーシャルイノベーションのヒント」をテーマにお話いただきました。

当日は「行政による市民活動と市民による市民活動の違い」についてお話いただきました。公平・平等の全体の奉仕者である役所に対し、ボランティアは自分の活動を選び、一番の鍵は「自分が関心がある、好きなもの」をテーマに選んだほうが良い、ボランティア（自主的活動）は、公平にしないで良い！ということが印象的でした。

事例紹介後は参加者を含めたフィッシュボウル対話を行い、各自の質問や気付きについてお話いただきました。

また、今回の会場は財団事務局（東京・広尾）ではなく、財団が共同研究で関わっている施設BLOCK47（岐阜羽島）の対話スタジオから開催しました。

参加者

- ・WEB参加者11名
- ・会場参加者6名
- ※講師4名と事務局含む

開催日時・場所：

- ・2022年7月6日（水）18:30～21:00
- ・BLOCK47（岐阜羽島）
- +WEB会議システム（zoom）

活動内容

18:30～19:15 ゲストからの話題提供

（早瀬様 大阪ボランティア協会理事長）

19:15～20:00 フィッシュボウル対話

（早瀬様×先生方+参加者）

20:00～20:30 グループワーク

（参加者全員）

20:30～21:00 対話・雑談（任意参加）

（参加者全員※残れる方のみ）

21:00 閉会